

出演者プロフィール



みねみくみこ Kumiko Minemi (歌、MC)

大阪音楽大学短期大学音楽専攻科卒業。
声域が広くジャンルを問わず、色々なジャンルの歌を歌っている。
女声コーラス『グリーンエコー』歌声ふれあい広場『Con Anima』を指導、自宅にてピアノ、歌を指導している。また老人施設にて音楽療法の一環として『歌の会』を主幹。



山口 れい子 Reiko Yamaguchi (歌)

大阪音楽大学短期大学部ピアノ科卒業。
『サンケイパリ祭(産経新聞社主催)』、『シャンソン・セレクション(ザ・シンフォニーホール)』、『永田文夫 訳詞コンサート』等のステージの他、大阪、京都のライブハウスに出演。
大阪、奈良にてシャンソンの講師を務める。
2011年にCDアルバム『風のささやき』を発表。



アルベルト田中 Albert Tanaka (ピアノ)

大阪芸術大学ピアノ科卒。ウィーンに留学。
ブルノートジャズスクール修了。現在大阪を拠点に東京他全国においてシャンソン、歌謡曲、ミュージカル、オペラ等の歌手のステージやレコーディングを担当。フランス、イギリス、イタリアなど海外での演奏も多い。また役者として芝居や朗読にも取り組んでいる。



梶原大志郎 Daishiro Kajiwara (ドラムス)

1972年生まれ。大阪府出身。
11歳からドラムを始め、佐々木晴夫氏に師事。
中学時代からライブ活動を始め、高校卒業後、ヤマハ音楽院に入学し、金子敏男氏に師事。
卒業後、同期のpf.秋田慎治らと共にホテルでのジャズ演奏、ヤマハP.M.S.講師などで活動を始める。ジャンルを問わず、参加バンドでのライブ活動、レコーディング・ライブサポート、講師として幅広く活動中。



原 満章 Mitsuaki Hara (ベース)

幼少よりバイオリンを始め、その後エレクトリックベースに転向。
ボビュラーやソウルに影響を受けた後、ジャズに興味を持ちコントラバスも始める。
現在はエレキベースとコントラバスのプレイヤーとして、ジャズ、シャンソン、ボビュラー等の幅広いジャンルでレコーディングやコンサート、ライブで活動。
Ed Jones(ts/Incognito) 秋田慎治(pf) 今陽子(vo)
北村英治(cl) 他、数多くのミュージシャンと共に演じる。
近年ジャズピアニスト堀智彦(pf)氏とオリジナル曲を含むデュオのCD「Mayfly」を発表。



舞台監督 新谷守広 Morihiro Shintani

ヤマハミュージッククリーティング プロボーカル科、エレキ・アコースティックギター科講師。コーラス・合唱指揮・指導(フリージアコーラス・レスボア、桑の実コーラス、すずらんコーラル、リリー・エコー等)。大阪音楽大学声楽家卒業。
彩声会コーラル・エターナリィに所属し、窪田謙氏に合唱指揮・編曲法を学ぶ。現在様々なアーティストのコンサート・舞台・CD制作などに携わっている。



テレジアμ Teresia μ (歌)

アメリカ人シンガー、Sandi Blairに師事しぴスベルを歌い始める。Sandi Blairのバックコーラスとしてイベントやコンサートにて活動。2001年、自身の歌の可能性を広げるべく渡米し、Sandi Blairが主催するN.Y.シンガーソースホームステイプログラムを受講。帰国後、女性ばかりのコーラスグループを立ち上げライブハウス、イベント等で活動。2006年よりソロ活動を開始、作詞、作曲も始め、2014年ミニアルバムを発表。ソウル・ジャズ・ポップス等あらゆるジャンルの中から選曲し、大阪を中心にライブハウスで活動中。また、2015年からは、これまでのスキルを活かしヴァイオリストレーニングの個人レッスンやワークショップを開始。Sandi Blairが主催するワークショップ“Vocal Musician”の認定講師(インストラクター養成コースを修了)。Azalea choir講師。



女声コーラス グリーンエコー

四條畷市公民館で40年余り活動する女性コーラスグループです。峰見久美子先生の指導を受け、山口玲子先生のピアノ伴奏で、ポップス曲、オペラ曲等いろいろなジャンルの曲を練習しています。
モットーは、笑顔で、楽しく歌う事、団員同士の絆を大切にする事です。3年毎の単独コンサート、定期演奏会、老人施設等へのボランティア訪問を行っています。



歌声ふれあい広場「Con Anima」(コン・アニマ)

「歌声ふれあい広場 Con Anima(生き生きと活発に元気よく:イタリア語)」は、いろいろなジャンルの歌を歌って、発声法ほか歌唱力アップの日々ことを教わりながら歌唱を楽しんで歌声を響かせております。
(第1、3木曜日10~12時グリーンホール田原3階第2会議室)



シャンソンde chanson

四條畷市の田原で発足以来10年程、シャンソンを中心に山口れい子先生にご指導頂き楽しく活動しています。現在は10名程でグリーンホールの視聴覚室で第一・第三火曜日に毎回楽しく歌っています。
コロナに負けず皆で楽しんで行くことが取り敢えずの目標です。



Azalea choir(アゼリアクワイア)

2020年、四條畷公民館主催でシンガーのテレジアさんの指導によるワークショップが開催されました。
参加したメンバーがワークショップだけでは終わらせたくないという熱意が伝わり、テレジア先生を講師に迎え2021年4月にアゼリアクワイアというサークルが誕生しました。
コロナ禍で、度重なる緊急事態宣言で何度も何度もレッスンを行えませんでしたが、メンバーは自宅で自主練習をしたり、オンラインを行ったりして練習を積み重ねました。歌うことの難しさや楽しさを体験し、今日の発表を迎えることができました。
サークル名のアゼリアは四條畷市の市花のさつきを意味しています。